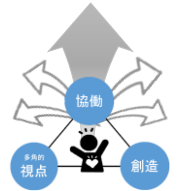


主張を深める part 02



目標: 主張を実現するための問題/障害、解決策を考える。

主張を深めるということで、今回は、「根拠」について行いました。自分の主張を支えてくれるような情報は見つかりましたか？膨大な情報がある中で、自分の思うような情報を見つけられなかった人もいたかも知れません。視点を変え、広げながら、情報を入手していきましょう。
 今回のキーワードは“実現するためには…”です。

Step0 主張の整理

今回の本題に入る前に……少し今までの活動を振り返りましょう。
 あなたの主張、そのための具体的な手段、さらに主張のゴールを明確にしよう！

例) 主張 **お城にエレベーターを設置すべきだ！**

Goal : お城に足の不自由な人が最上階に上る。 具体的な手段 : エレベーター
 (向上のための視点)

Step1 実現するためには…

以下の文章は、主張「お城にエレベーターを設置すべきだ！」という主張に根拠を加えたものです。これでも主張を相手に発信するには、まだ弱いのです。なぜだと思いませんか？

私は、以前犬山城に行ったときに、足の不自由な人が観光することが出来ないと感じた。エレベーターなどの移動手段が確保されればみんなが楽しく観光ができると思った。みんなが知っているコロッセオや万里の長城にもエレベーターが設置してある。しかし、建築物のバリアフリー化はほとんど進んでおらず、日本を象徴するお城にエレベーターを設置すべき。

実現するための…

(1)

考える。さらに、

(2)

を考えていく。

(1) とは、主張を実現するために、克服しなければならない課題のこと。

では、上記の主張の (1) を改めて考えてみましょう。何がありますか？

～メモ～

(2)

とは、主張を実現するための課題を取り除く手段のこと。

に対して、(2) を考えよう！

～メモ～

ワーク 調べ学習をするにあたって



情報の検索のかけ方

★調べる際の注意点★

◎出典はどこなのかを必ずメモを！！

今後調べ学習していく際に、「以前こんな記事があったのに～」となってしまうように、だから、「どこ」に載っていたのか、「どう検索したか」を明確にすることが大切である。

図書館へ行ったときも、「題名」、「出版社」、「ページ数」をかならずメモしておくこと。

◎「誰が言ったのか」、「どこに書いてあった情報なのか」をきちんと把握しておく。

国土交通省の調査によると、バリアフリー化は平成 21 年度までに約 47%しか進んでいないから。

バリアフリー化は平成 21 年度までに約 47%しか進んでいないから。

誰が言った情報なのかによって、相手の納得度は変わる。

また、「約 47%しか」というのは、どんなものの 47%しかなのかを明確にするとより相手は納得する。

「床面積が 2,000 m²以上の特定建築物(施設数：約 6 万 7 千棟)のうち 47%しか進んでいない」とした方がより納得する。

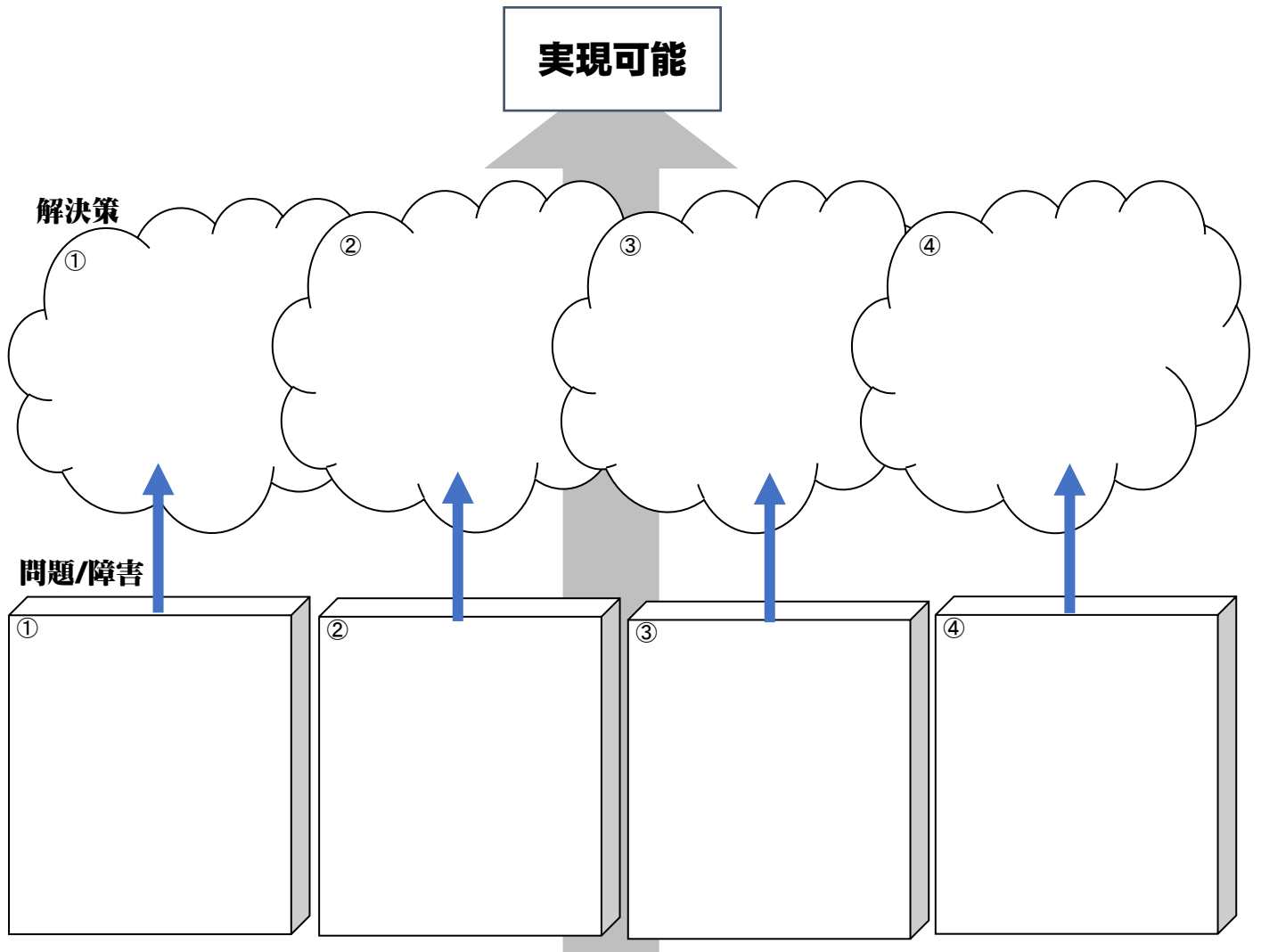
先ほどの問題であったように、「大学で研究している人」が言っていた発言と、「どこかのコメンテーター」が言っていた発言は信頼度が全く違う。誰が言った情報なのかを明確にする。

第4回 主張を深める part 02 ワークシート

主張

Goal : _____

具体的な手段 : _____



～メモ～

*出典をメモすること。検索名を残しておくこと。

次回予告 「第5回 主張を深める part 03」

提出物

6月19日（金）朝のST 総合委員に提出

※次の時間も活動を行うので、出来ているところまでで提出してください。

インターネットで検索できない人へ
総合の時間は、図書館で調べ学習をしてもらいます。担任の先生へ一言言ってから、図書館へ行きましょう。業後に調べ学習を行いたい人は、火水金はコンピューター室が使えます。遠慮なく、山田、日尾野先生、遠藤先生に声をかけてください。

() 組 () 番 氏名 ()